

令和元年度 廃棄物管理責任者研修会「施設見学会」 アンケート集計結果

アンケート回収枚数

104

枚

アンケート回収率

97%

参加者数 107名

0 基本情報

1. 業種について

			空白	合計
サービス業	11名	10.6%	2	104
事務所	9名	8.7%		
学校	11名	10.6%		
病院・福祉施設	7名	6.7%		
卸売業	0名	0.0%		
製造業	24名	23.1%		
テナント	1名	1.0%		
小売業	12名	11.5%		
ビル管理会社	13名	12.5%		
建設業	1名	1.0%		
その他	13名	12.5%		

2. 廃棄物管理責任者ですか

			空白	合計
はい	54名	51.9%	2	104
いいえ	48名	46.2%		

3. 参加回数について（これまでの廃棄物管理責任者事務説明会含む）

			空白	合計
初参加	86名	82.7%	0	104
2回目	10名	9.6%		
3回目以上	8名	7.7%		

4. 参加された理由

- 環境学習のため、会社では何ができるかを考えるため
- ごみの分別、処理方法を知って正しい分別を指導したい
- 社会貢献のため
- 新施設を見学したかった
- 廃棄物管理責任者について理解を深めるため
- 廃棄物の分別及び現状について詳しく知りたかった
- 廃棄物について理解を深めるため
- 分別方法がわからないため
- 業務においてごみ減量を推進する参考になると思うため
- ごみの循環について知りたかった
- 情報収集のため
- 上司・同僚に勧められて
- 取り組みとして興味があった
- 京都市のホームページを見て見学したかった
- 案内が来たので
- 参加するたびに新たな発見がある。また、モチベーションも上がるので
- 数年間参加していないので
- 食品廃棄物再生指導をしているから
- 業務上必要性を感じたから
- 管理責任者に任命されたから
- 事業系ごみが大量に発生するためその勉強に。前の職場では産業廃棄物管理責任者であったので継続的な勉強をするため
- 事業所として責任を感じるため

5. 年齢について

			空白	合計
20歳代	4名	3.8%	0	104
30歳代	10名	9.6%		
40歳代	27名	26.0%		
50歳代	42名	40.4%		
60歳代	19名	18.3%		
70歳代	2名	1.9%		
その他（）	0名	0.0%		
答えたくない	0名	0.0%		

1 内容等について

1. 内容等について

空白 合計

(1) 「講習について」

6 104

とても参考になった	39 名	37.5%		
参考になった	57 名	54.8%		
どちらでもない	1 名	1.0%		
参考にならなかった	0 名	0.0%		
その他	1 名	1.0%		

(2) 「さすてな京都」の説明について

とても参考になった	41 名	39.4%	4	104
参考になった	56 名	53.8%		
どちらでもない	2 名	1.9%		
参考にならなかった	0 名	0.0%		
その他	1 名	1.0%		

(3) 施設見学について

とても参考になった	50 名	48.1%	3	104
参考になった	50 名	48.1%		
どちらでもない	1 名	1.0%		
参考にならなかった	0 名	0.0%		
その他	0 名	0.0%		

(4) 研修会の時間配分について

長かった	9 名	8.7%	4	104
適当である	88 名	84.6%		
短かった	3 名	2.9%		

(5) 会場までのアクセスについて

適当である	77 名	74.0%	3	104
遠かった	23 名	22.1%		
その他	1 名	1.0%		

2 今後に向けて

1. 今後も施設の見学会に参加したいですか

空白 合計

参加したい	98 名	94.2%	2	104
参加したくない	4 名	3.8%		

2. 1で「参加したい」と回答された方

今後、見学に行ってみたい施設はありますか（複数回答可）

空白 合計

市クリーンセンター	22 名	11.2%	2	196
埋立処分地	54 名	27.6%		
廃食用油燃料化施設	29 名	14.8%		
京エコロジーセンター	39 名	19.9%		
民間施設	50 名	25.5%		

3. 1で「参加したくない」と回答された方

参加したくないと思われたのはなぜですか

- ・ 充分理解できた
- ・ 資料が見にくい
- ・ 一度見学したら十分と感じた
- ・ 同じ内容なら一回で十分

4. その他、希望される講演テーマやご意見等がありましたら、ご記入ください。

- ・ 廃プラの再生や有効活用、処理の最新情報、有価売却の永続的な可能性はないのか？
- ・ とても勉強になりました。
- ・ リサイクル等の講習をもっと知りたい。
- ・ 他府県の見学。
例えば最低限〇種類のゴミ箱を準備して〇〇と表示するとか、委託業者との契約としてはこの項目について決めておき〇〇のように努めましようとか、ごみを少なくしなければいけないこと、リサイクルの必要性はわかりますが次の具体的な行動が分からない。
- ・ 大変参考になった。ありがとうございました
- ・ 初めてのことでさすがに京都が世界に誇れる施設であることを感じました。
- ・ 実際に取り組んでいる企業の現状を知りたい。
- ・ 施設説明がどうしても難しい内容となるので、仕組み等を理解するのが難しい印象でした。
- ・ 会社と家庭の分別の違いは誤分別になると感じました。
- ・ 写真を撮った時に赤いコーンが目立ってしまう。他の資料にするとインスタ映えすると思う。
- ・ ごみ・資源保管スペースの先進的な事例。
- ・ 特殊な廃棄物例えば廃棄方法や業者の紹介。
- ・ 技術者向けの見学会をしてほしい。
- ・ 各社に立入検査等を実施した時の素晴らしい取組の水平展開（web等）をお願いしたい。
- ・ 成果を上げている事業場の事例研究発表や効果的なCO2削減事例及び現在研究途上の課題。
- ・ 従業員への啓蒙活動用のツール等あれば希望いたします。

● 3 その他

1. 過去にエコバスツアーを利用したことがありますか。

			空白	合計
参加したことがない	85名	81.7%	9	104
1回参加したことがある	9名	8.7%		
2回以上参加したことがある	1名	1.0%		

2. 貴社で「ごみの削減」に関し、アピールしたいこと等がありましたらご記入ください。

- ・ シュレッターの使用はやめました。
- ・ もう少しリサイクルできる紙の幅を拡大できたらもっとリサイクルが増える（燃やさなくて済む）。
- ・ 電子化によるペーパーレス。ごみの分別。職員教育など。
- ・ 分別の徹底と再利用部材の回収。ごみにしないでメーカーに戻す。
・ 県外より京都市に通勤されている人は京都市のごみ分別に対する協力意識が弱い。いまだに、分別意識が薄いサラリーマンの意識改革をどう進めるかの労力がかかる。
- ・ 事業所に食堂が複数あるので食品ロス問題について取り組みたい。
- ・ 特に紙類の再利用（裏紙・使用済み紙ファイルなど）に気を使っています。
- ・ 事業所だけではなく京都市収集可燃ごみ（黄色い袋）の分別ももっと強化していただきたい。
- ・ 前年度より減少させるような意識を持つ取組活動の実施中。
- ・ スタッフの意識改革のために定期的に声掛けやミーティングを行っている。継続していくためにどうすればよいのかということを会社全体に問いかけている。
- ・ 昨年11月よりプラストローをやめて紙ストローにしました。
- ・ 一般ごみのゴミ箱にプラ包装容器等の投機厳禁と書いたら廃プラを入れなくなった。
- ・ 分別はわかっているが社員全員に周知されていない。そのため再生可能ゴミが廃棄されている。その量は大変多い。学ぶことはあるがPRすることはない。
- ・ 減量の分野別具体例紹介。成果事例は定期広報誌で発表してはどうか？
- ・ 企業の一般ごみのビニールの中のビニールが廃プラスチック類になり産廃費用がかなり高くなりました。ビニールは燃えるため灰にならないと思いますが判定基準は戻らないのか？